

# 地 域 再 生 計 画

## 1 地域再生計画の名称

「小野小町の里ゆざわ」～匠の技と観光産業のハーモニーによる  
雇用創出計画

## 2 地域再生計画の作成主体の名称

湯沢市

## 3 地域再生計画の区域

湯沢市の全域

## 4 地域再生計画の目標

湯沢市は、平成 17 年 3 月 22 日に旧湯沢市、旧稲川町、旧雄勝町、旧皆瀬村が合併して誕生した人口 55,290 人（平成 17 年国勢調査）の新しい市である。秋田県南東部の宮城県境・山形県境に位置する「秋田県の南の玄関口」であり、当市から県都秋田市へは直線距離で約 70km、宮城県仙台市へも同じく約 95 km である。市の中心部を国道 13 号および JR 奥羽本線が南北に走り、東北自動車道・秋田自動車道に接続する湯沢・横手道路の須川インターチェンジがこの 8 月に開通するなど、県南部の交通の要衝となっている。

平成 16 年の事業所・企業統計調査による当市の事業所数は 3,235 事業所、従業員は 2 万 2,023 人であり、平成 13 年の調査と比較し、事業所数で 177 事業所（5.2%）、従業員数で 1,126 人（4.9%）の減となっており、事業基盤の弱体化が進んでいる。

市内における有効求人倍率は、平成 14 年度の 0.38 倍を底に、平成 16 年度・平成 17 年度には 0.48 倍と数字の上では改善傾向を示しているように思われるが、これは求人数がマイナスで推移しているなかで、それを上回るペースで求職者が減少したことによるものである。平成 17 年 2 月には、大型スーパーの撤退により小売業で 112 名、平成 18 年 6 月には地域の老舗企業の清算（破産）により木製家具製造業で 66 名の非自発的離職者が発生したほか、地域経済全体を支えられる産業や有力企業が少ない状況で、平成 18 年 6 月直近 1 年間の有効求人倍率の平均は 0.51 倍（秋田県 0.57 倍）となっている。

また、平成 18 年 6 月の有効求人倍率は 0.55 倍と、一部製造業で景気回復基調を見せ始めているものの、先行き不透明な状況である。今後においても、景気回復の好材料が見込まれないことから、求人の減少傾向が予測され、地域求職者にとって新規就労だけでなく、再就職も非常に

厳しい状況で推移していくものと考えられ、新市にとって、新たな雇用を創出することは喫緊の課題となっている。

しかし、当市には、平安期の謎に包まれた才女である「小野小町の生誕地」という地域イメージと多くの遺跡や守り継がれた伝承、小安峡大墳湯・川原毛地獄山・奥小安などの自然資源、泥湯・秋ノ宮・小安峡などの温泉資源、湯沢銘酒・稲庭うどん・川連漆器・秋田仏壇・家具・木工品などの伝統的な地場産品、付加価値性が高い農産加工品やブランド米、さくらんぼなどの農産物、七夕絵どうろうまつり・犬っこまつり・小町まつり・大名行列等の観光資源など、豊富な地域資源を有している。

これらの地域資源や特性、課題を踏まえ、新市建設計画では、新市の将来のあるべき姿を、「人と自然が輝き、ふるさとの技がさえる あたたかなまち」とし、美しい自然や「小野小町の里」という地域イメージ、先人によって育まれてきた生活文化、人材資源等を活用し、産業間の有機的な連携を深め、地域産業のさらなる発展を目指すこととしている。そのために、地域農産物の高付加価値化や流通販売体制の確立、地産地消の促進などの農業の振興や、住民所得の向上や雇用の場の確保のため、商工業の振興を図るとともに、農林業と商工業の連携、自然・伝統・生活文化・小野小町の遺跡や伝承などの地域資源や物産の活用による観光の振興など、産業間の連携によって新しい地域ビジネスを生み出し、安定的な地域経済力の向上を図るなど、市の地域資源を活用した「魅力ある産業でみんなが輝くまちづくり」を基本目標の1つに掲げている。

本地域再生計画は、地域ものづくり産業と観光産業の大きく2つに重点を置き、それらの産業振興を図りながら、産業間の連携・波及効果によっても雇用拡大を図るものである。当市が全国に誇る「湯沢銘酒・稲庭うどん・川連漆器」といった地域ものづくり産業においては、消費者ニーズの多様化に対応できる技術力・商品力の向上や地場産業のブランドイメージ向上を図るための戦略の構築・情報発信、企業間の交流を生かした事業拡大を図り、「温泉・自然・小野小町の遺跡や伝承」といった地域資源を活用している観光産業においては、おもてなし技術の向上、地域一体の観光ビジネス創出への取り組みを支援することによる事業拡大を図る。その他にも、地場産業の経営革新を促進するための新たな形のネットワークの構築と組織体制の強化、地域に潜在的にいる産業振興の核となる人材の発掘と育成、産業振興と並んで地域雇用創造施策の両輪をなす生活環境整備等に取り組むことで「小野小町の里・秋田湯沢ブランド」を形成し、質の高い雇用の場を創出することを目標とし、これにより当市が目指す将来像である「人と自然が輝き、ふるさとの技がさえる あたたかなまち」の実現を図っていくものである。

人口（単位：人・％）

区分	H 1 2	H 1 7	増減率
秋田県	1,189,279	1,145,501	3.7%
湯沢市	58,504	55,290	5.5%
旧湯沢市	34,963	33,392	4.6%
旧稲川町	10,845	10,213	5.8%
旧雄勝町	9,656	8,843	8.4%
旧皆瀬村	3,040	2,842	6.5%

（国勢調査）

世帯数（単位：世帯・％）

区分	H 1 2	H 1 7	増減率
秋田県	389,190	393,038	1.0%
湯沢市	17,459	17,329	0.7%
旧湯沢市	11,134	11,148	0.1%
旧稲川町	2,828	2,810	0.6%
旧雄勝町	2,750	2,644	3.9%
旧皆瀬村	747	729	2.4%

（国勢調査）

年齢別人口推移（湯沢市、単位：人）

項目	H 1 2	H 1 7	増減率
年少人口	8,392	7,038	16.1%
生産年齢人口	34,602	31,759	8.2%
老年人口	15,510	16,493	5.6%
計	58,504	55,290	6.3%

（国勢調査）

高齢者の状況（単位：人、％）

区分	総人口	老年人口計	高齢化率
秋田県	1,149,602	307,102	26.7%
市部計	1,022,110	267,337	26.2%
郡部計	127,417	39,740	31.2%
湯沢市	55,391	16,436	29.7%

（平成 17 年：秋田県健康福祉部長寿社会課）

産業別就業人口の推移（湯沢市、単位：人）

項目	H 7	H 1 2	増減率
第 1 次産業	4,999	4,158	16.8%
第 2 次産業	12,213	11,444	6.3%
第 3 次産業	13,681	13,826	1.1%
分類不詳	27	5	81.5%
計	30,920	29,433	4.8%

（国勢調査）

民営事業所数（単位：事業所、％）

区分	H 1 3	H 1 6	増減率
湯沢市	3,399	3,220	5.3%
旧湯沢市	2,233	2,124	4.9%
旧稲川町	647	592	8.5%
旧雄勝町	391	386	1.3%
旧皆瀬村	128	118	7.8%

（事業所・企業統計調査）

製造業事業所数、従業者数、製造品出荷額

（湯沢市、単位：箇所、人、万円）

項目	H 1 5	H 1 6	増減率
事業所数	249	221	11.2%
従業者数	6,241	6,039	3.2%
製造品出荷額等	8,348,041	8,398,569	0.6%

（工業統計調査）

観光客数の状況（湯沢市、単位：人）

H 1 2	H 1 3	H 1 4	H 1 5	H 1 6
1,979,917	1,909,026	1,814,102	1,868,273	1,880,078

（秋田県観光統計）

県内客数、県外客数、宿泊客数の状況（湯沢市、単位：人）

項目	H 1 5	H 1 6	増減率
県内客数	1,281,564	1,291,046	0.7%
県外客数	586,709	589,032	0.4%
宿泊客数	176,356	177,525	0.7%

（秋田県観光統計）

目標達成の指標

雇用の拡大に関する指標（平成20年度末まで）

地域提案型雇用創造促進事業において

- ・事業を利用した企業における労働者の雇入数の合計 156人
- ・事業を利用する求職者等の就職者数の合計 104人

観光産業の拡大に関する指標（平成20年度末まで）

地域観光産業ブラッシュアップ事業において

- ・平成20年度の年間観光客数 2,250千人  
..... 平成16年度数値比較370千人増（約20%増）
- ・平成20年度の年間宿泊者数 210千人  
..... 平成16年度数値比較72千人増（約19%増）

5 目標を達成するために行う事業

5-1 全体の概要

ブランド戦略の構築や情報発信を積極的に行うことで、産地産業のブランドイメージの向上を図るとともに、新市場開拓、新流通チャンネルの開発や地場製品の品質管理を実施することにより、地場産業の経営革新を図る。

また、顧客の視点から観光産業を評価することで、観光資源の総合的な見直しと新たなネットワークを形成し、観光産業のサービスレベルの向上を図り、ターゲットを絞ったエリア観光キャンペーンの実施や行事観光の充実による滞在型観光客の増加を目指す。

さらに、ものづくり事業者や後継者を対象にした専門技術養成研修や専門家による講習会・相談会の実施、観光産業アドバイザーによる講習会等を実施することにより、ものづくり産業や観光産業の中核を担う人材を育成し、

それを組織化することにより、地域産業全体のレベルアップを図る。

その他、景観整備やコミュニティ振興の視点からの中心市街地活性化といった職業生活の基礎となる生活環境の整備や事業者・求職者・Uターン希望者へ向けた情報発信の実施、コミュニティビジネスを推進するための相談会や研修会等を実施し、雇用と創業・起業の増加を図る。

## 5 - 2 法第4章の特別の措置を適用して行う事業 該当なし

## 5 - 3 その他の事業

### 5 - 3 - 1 「地域提案型雇用創造促進事業（パッケージ事業）」 (C0901)

#### 湯沢地域雇用創造協議会において実施する事業

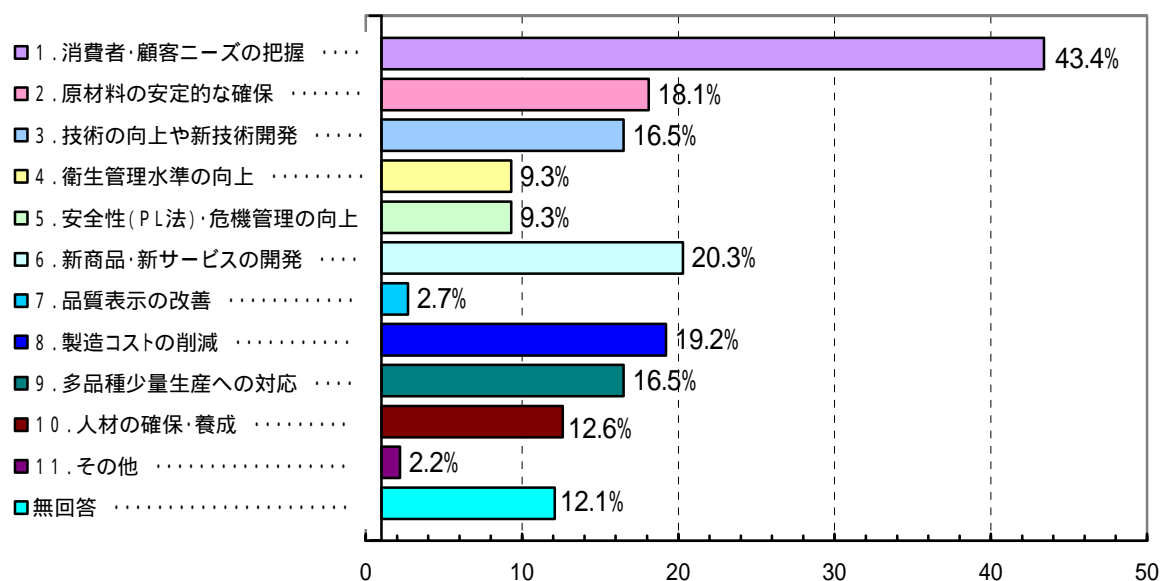
構成員 湯沢市、湯沢商工会議所、ゆざわ小町商工会、湯沢市観光物産団体連合会

#### (1) 地域ものづくり支援・人材育成事業

平成17年度地域雇用創造調査研究事業において、製品やサービスに関して挙げられた上位の課題を解消するため、伝統的な産地産業である稲庭うどんや川連漆器等に携わろうとする求職者や従業員を対象に、販売能力、製品開発（デザイン）力等の向上を図る実践技術を習得する研修を実施する。

また、これらの業種の企業に対し、企画力や労務管理の向上を促すセミナーを実施し、今後の事業展開を担う中核的人材を育成するための研修会を実施する。

#### 平成17年度地域雇用創造調査研究事業で実施した事業所アンケートより



## (2) 地域観光産業レベルアップ事業

観光産業に携わろうとしている求職者及び従業員を対象に、接客マナーや実務に係る研修会を実施し、おもてなし技術全般の向上を図る。

また、専門講師を招き、地域資源の見直しによる体験メニューや滞在型観光メニューの企画立案を行う研修会を実施し、顧客ニーズに対応した地域観光を推進する中核的人材の育成を図る。

## (3) 情報人材育成事業

地域産業（ものづくり産業、観光産業）を情報分野からコーディネート・推進できる人材を育成するため、求職者や従業員を対象に専門講師による実践的なIT講習会を開催し、雇用の拡大に結びつける。

## (4) 創業相談支援事業

地域の消費者ニーズに対応した地域コミュニティビジネスの創業を推進する中核的人材の育成やノウハウを習得するための研修会を実施するとともに、創業時における経営、人事労務管理等の相談やセミナーを行い、地域の雇用の場の創出に寄与する。

## (5) 情報発信・就職支援推進事業

湯沢地域雇用創造協議会のホームページを作成し、広く事業者、市民及び求職者へ事業内容の周知を図る。

また、各セミナー等を利用した求職者と企業を中心とした就職面接・相談会を実施し、就職機会の拡大と充実を図り、雇用の拡大に結びつける。

### 5 - 3 - 2 「支援措置によらない独自の取り組み」

#### (1) ものづくり経営革新事業

産地産業支援事業（共同宣伝、後継者育成など）

産地産業のブランドイメージの向上を図るため、新聞やテレビ等の媒体を使った広告宣伝や地場産業を振興する団体への補助を実施し、職人の技術の向上等を図る。また、ブランド戦略の構築や情報発信機能の拡充を推進するために、「総合物産館機能」の充実が課題となっており、平成19年度から整備計画策定に取り組む。

ものづくりの新しい分野への進出を図るため、展示会・見本市への出展を積極的に行い、新市場開拓・新流通チャンネルの開発を推進する。また、漆塗りの技術を文化財修復に活用するなど、新事業開拓を推進していく。

地場製品の品質管理を図るため、「産地商標登録」・「産地保証制度」を推進する。

川連漆器に係わる木地師、塗師、蒔絵師、沈金師は分業制のため、お互いの交流が無かったが、若手後継者が自分の職種以外の工程に挑戦するなど、技術や情報の交換を活発に行う「チーム匠21」の結成やイタリアンデザインの漆器開発に取り組む「ミッション漆21」など、産地内で新たなネットワークを形成し、産業全体の活性化を図る。

#### 産業支援センター管理運営事業

産業支援センターを地場産業活性化のための核施設として位置づけ、木材乾燥装置や合板用プレス機、IT先端技術の3次元CGデザインシステムなどの機械使用料を安価に設定し、小規模事業者の負担を軽減させつつ、製品の品質向上を図るなど、地場産業のレベルアップに努める。

#### 企業誘致対策事業（湯沢市誘致企業懇話会開催等）

当市への企業誘致を促進するため、市内に新設や増設を行った企業に対して、固定資産税の課税免除や用地取得費の補助を行う。

企業誘致のため、首都圏や関西、中京などで開催される秋田県主催のあきたリッチセミナーへ積極的に参加する。また、湯沢市誘致企業懇話会を組織し、市内に誘致した企業のフォローアップに努める。

#### リッチセミナー

秋田県・市町村・関係機関で構成する秋田県企業誘致推進協議会の主催で、首都圏や関西、中京地区の企業を対象に秋田県の立地環境について理解を深めてもらうとともに、誘致に関する情報交換・収集を行うために年2回開催している。

ものづくり経営革新事業は、市及びゆざわ小町商工会が主体となって実施し、秋田県や湯沢商工会議所、地元誘致企業等とも連携して事業を実施する。

## （2）顧客視点による観光産業ブラッシュアップ事業

#### 販路開拓事業（観光キャンペーン開催経費等）

観光PRポイントを絞り込むため、エリア観光キャンペーン（仙台圏域、首都圏、姉妹都市、友好都市）を実施する。

#### 観光行事、イベント開催事業

滞在型観光客を増加させるため、大型観光行事（小町まつり、七夕絵どうろうまつり、犬っこまつり）の充実を図るとともに、各地域の民間団体が実施している観光イベントに補助を行うことで、イベントの継続と内容の充実を図る。

#### 観光アクセス整備事業（観光バス運行等）

顧客のニーズである2次・3次アクセスを整備し、温泉宿泊施設や観光施設への誘客を図るため、「湯巡りタクシー運行事業」への補助や「観光バスの運行」の委託を行う。

#### 観光宣伝事業（観光インフォメーション運営費等）

当市を訪れた観光客に不便をかけないため、「道の駅おがち」への観光



インフォメーションの設置やPR看板・案内看板の設置等を継続する。また、外部への情報発信を強化し、誘客を図るため、新しい観光パンフレットの作成や観光ホームページの充実等に取り組む。

顧客視点による観光産業ブラッシュアップ事業は、市と湯沢市観光物産団体連合会等が連携し、事業を実施する。

### (3) 地域社会基盤を活用した創業支援事業

#### 中心市街地活性化イベント事業(たんせ市等)

新市のコミュニティの核となる中心市街地の活性化を推進するため、中心市街地内で年2回「たんせ市」を開催するほか、各種団体が実施する中心市街地活性化のためのイベントに対する補助を継続する。

##### たんせ市

郊外型大型店の進出や車社会の進展等の影響により空洞化が進む中心商店街に賑わいを創出するとともに、当市の文化や特産品等をPRするために、平成11年度から市の中心部にある商店街で開催しているイベント。歩行者天国にした会場内で、物産展やゲーム、歌謡ショー等を開催している。イベント名の由来は、「来てください、見てください、遊んでください」を秋田弁で言った「来てたんせ、見てたんせ、遊んでたんせ」の「たんせ」であり、湯沢市の魅力を実際に来て感じてほしいという意味。

#### 中心市街地コミュニティ施設管理運営事業(市民プラザ管理運営等)

行政情報発信機能や行政相談機能、市民の憩いの場、街中観光拠点施設という複数の機能を持つ「市民プラザ」を中心市街地内に設置し、運営していく。

#### 中心市街地大型空き店舗活用事業・空き店舗対策事業

市が取得した大型空き店舗を四商店街連絡協議会へ貸与し、中心市街地の新たな商業コミュニティ施設として再開できるよう支援していく。中心市街地内への起業・創業を促すため、中心商店街内の空き店舗を利用する創業者に対し、賃借料や改装費の一部を補助する空き店舗対策事業を継続する。

#### 中小企業金融対策事業

中小企業の経営基盤の安定や経営改善、創業の増加を図るため、設備資金や運転資金の融資を斡旋する、中小企業融資斡旋(マル湯)を継続する。

##### 中小企業融資斡旋(マル湯)

市内に1年以上住所又は事業所を有する中小企業者で、かつ、現に事業を営み市税を完納しているものに対し、運転資金及び設備資金の融資斡旋(信用保証協会の保証付き、保証料を市が負担)を行う。

#### 全国都市再生モデル調査事業

市町村が行う先導的な都市再生活動を国が支援する「全国都市再生モデル調査」に、当市の「歴史的な建造物を生かしたコミュニティビジネ

スの育成とまちなか観光拠点ネットワークの形成～市民との協働による活力と交流の拠点づくり」が選ばれ、当市の地域資源である城下町の街並みや蔵などの歴史的建造物に回遊性を持たせることで、新たなコミュニティビジネスの創出に結びつけることを目的に平成18年度に調査を実施し、早期の事業化を目指す。

地域社会基盤を活用した創業支援事業は、市と湯沢商工会議所等が主体となり、湯沢市観光物産団体連合会等と連携して事業を実施する。

### 湯沢地域における地域再生のための事業実施関係図

	市等が実施する産業振興事業	パッケージ事業	連携事業		主な事業実施体制
			情報 人 材 育 成 事 業	情報 発 信 ・ 就 職 支 援 推 進 事 業	
重点 事業	ものづくり経営革新事業 (伝統的製造業・企業誘致)	地域ものづくり支援 ・人材育成事業 (稲庭うどん・川連漆器)			湯沢市 湯沢商工会議所 ゆざわ小町商工会
	顧客視点による観光産業 ブラッシュアップ事業 (観光産業関連)	地域観光産業 レベルアップ事業			湯沢市 観光物産団体連合会
関連 事業	地域社会基盤を活用した 創業支援事業 (中心市街地・空き店舗対策)	創業相談支援事業 (コミュニティビジネス)	-		湯沢市 湯沢商工会議所 ゆざわ小町商工会

#### 6 計画期間

認定を受けた日から平成21年3月まで

#### 7 目標の達成状況に係る評価に関する事項

湯沢地域雇用創造協議会において、毎年度アンケート調査等により雇用状況についての検証を行い、取組みに対する評価を行う。

市が実施する観光客入込み調査や秋田県観光統計等のデータを検証し、取組みに対する評価を行う。

#### 8 地域再生計画の実施に関し当該地方公共団体が必要と認める事項

該当なし